

2. 自然や文化財をテーマとした 宿泊型子どもアート交流

【活動報告書】

こまきの自然学校

代表 児玉 大成

1. 目的

本団体名の「こまきの」は、豊かな自然と良好な景観に囲まれた縄文時代の「小牧野遺跡」から名付けたものである。こうした自然・文化遺産を次世代に存続するためには、幼い頃から自然や文化財等に触れる機会を数多く提供することが重要であり、これらの保護意識の醸成と健全な心の育成を目的に、アート体験を主体とした本活動を実施する。

2. 活動内容

(1) 概要

当初の計画通り、小学校の冬季休業期間を利用し、「国際芸術センター青森」のワークショップスタジオおよび宿泊棟（作業ルーム兼）の両施設で、アート漬けのキャンプを実施。

しかし、宿泊棟においてアート料理体験の実施中に、施設管理者（青森公立大学）よりボイラーの故障で暖房が動作しないとの連絡が入り、子ども達の体調管理を万全とするため宿泊場所を徒歩約15分の距離にある国際交流ハウスに変更（施設管理者が同一のため場所のみ移動。宿泊代の増減なし）。このため、一部のプログラムを中止・変更した。

(2) 実施時期 平成25年1月5日（土）～6日（日） 1泊2日

(3) 実施場所 国際芸術センター青森（青森市大字合子沢字山崎 152-6）

※宿泊棟の使用途中で宿泊場所を国際交流ハウスに変更

(4) 参加者等

①参加者：9名（10名の予定であったが、発熱により1名キャンセル）

②参加者の決定方法：青森市の広報紙（図1）で広く募集。18名の申し込みがあり、定員（10名）を超えたため抽選とした。

③スタッフ：当日、宿泊スタッフ2名。 ④講師：7名

(5) 日程等（詳細別紙）

1月5日（土）

10時30分～ 集合・受付・アート体験
12時00分～ 昼食
12時40分～ アート体験
17時30分～ 夕食
20時00分～ アート体験
21時30分 就寝

1月6日（日）

6時30分～ 起床・ミーティング
7時00分～ 朝食
8時00分～ アート体験
12時00分～ 解散

3. 助成金の活用効果

(1) 目標達成度

- ・参加者ベース：参加人数 10 名／募集人数 10 名×100＝100%
- ・応募者ベース：応募人数 18 名／募集人数 10 名×100＝180%
- ・活動周知（広報紙）：実績（200,000 部×1 回）／計画 200,000 部×100＝100%

(2) 成果や効果の内容

- ・アートに関心のある子どもに活動の機会を提供することができた。
- ・これまで取り組みたくても取り組めなかった活動が実施できた。
- ・指導者間・団体間などのネットワークが構築されつつある。
- ・子どもの自主性や社会性などが育まれた。
- ・子どもや保護者の芸術・自然・環境に対する興味・関心が高まった。


情報広場
Information Plaza

国際芸術センター青森 —ACAC— ☎017-764-5200

秋のアーティスト・イン・レジデンス2012 展覧会
「ストーリーテラー 織る単位」
12月16日(日)まで開催中 10:00~18:00
※会期中無休・入場無料

【関連イベント】

■ギャラリーツアー（開始時刻にギャラリーA受付前集合）

○発見ツアー…参加者の皆さんでお話ししながら作品の魅力を発見
☎12月9日(日) 14:30~15:30

○レギュラーツアー…学芸員の解説を聞きながら展覧会を体験
☎12月16日(日) 14:30~15:30

中世の館
アフタヌーン・コンサート

☎12月15日(土) 午後2時
所 中世の館
☎0172-62-1020

因 トウツタフォルツァのミュージックベル演奏によるクリスマスコンサート
☎200円(高校生以下無料)
☎当日、直接会場へ

アコール階段ギャラリー
「現代青森水墨画会展」

☎12月1日(土)~26日(水)
午前9時~午後9時
※12月9日(日)は休館日

所 阿コール(働く女性の家)
☎017-723-1700

因 水墨画約20点を展示/無料

大人の映画会

☎12月4日(火) 午前10時~正午
所 中央市民センター
☎017-734-0164

因 「みちのくのりんご」「小湊の大ハクチョウ」「父ちゃんと僕たちのスクラム」
☎150人(先着順)/無料
☎当日直接会場へ(30分前開場)

映像の日
「大樹のうた」

オプー三部作の完結編。大学を出て社会に出たオプーの結婚と息子との絆を描く(サタジツト・レイ監督/1959年インド映画)
☎12月15日(土)
午後2時30分~4時10分

こまきの自然学校
子どもアートキャンパ

☎平成25年1月5日(土) 午前10時30分~翌6日(日) 正午
※国際芸術センター青森集合
所 国際芸術センター青森
因 アートや木工、料理、学芸員のお仕事体験など
☎小学校高学年(一人で宿泊可能なかた)
☎10人(抽選)
☎無料

募集

☎国際芸術センター青森
☎017-764-5200
☎40人(先着順)/無料
☎当日、直接会場へ

☎12月7日(金)までの消印有効で、往復はがきに、参加希望者の住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、☎038-0042 新城字平岡151-172 こまきの自然学校事務局(☎090-12845-1229、☎http://ameha.jp/stonecircle/)

図1 広報あおもり 12月1日号(抜粋)

日程の内訳

※主な変更箇所に関し

月日	当初計画			ボイラー故障による宿泊場所変更に伴う実績		
	時間	内容	場所	時間	内容	場所
1月5日	10:30~	集合、受付、施設見学 (保護者含む)	創作棟→宿泊棟	10:30~	集合、受付、施設見学 (保護者含む)	変更なし
	11:00~	造形・拓本・画紙アート	創作棟	11:00~	造形・拓本・画紙アート	〃
	12:00~	昼食	〃	12:00~	昼食	〃
	12:40~	木工体験「食器を作ろう」	〃	12:40~	木工体験「食器を作ろう」	〃
	16:00~	料理体験	〃	16:00~	料理体験(一部変更)	〃
		・炊き込みピラフ	〃		・炊き込みピラフ(変更なし)	〃
		・若鶏のバスク風	〃		・若鶏のバスク風(変更なし)	〃
		・小牧野サラダ [小牧野遺跡のクルミからオイルを作る体験]	〃		・小牧野サラダ(オイル作りを見本に留める)	〃
	16:00~	・パイ包みコーンスープ [パイに絵を描く体験]	〃	16:00~	・パイ包みコーンスープ(変更なし)	〃
		・クレームブリュレ [パーナーで炙る体験]	〃		・クレームブリュレ(寒さにより場所を変更して実施)	-
17:30~	食事	〃	17:30~	食事	宿泊棟	
18:30~	食器洗い&休憩	〃	18:30~	後片付け、次の宿泊場所へ移動	宿泊棟→国際交流ハウス	
19:30~	モービル・人体のレプリカ作り	〃	20:00~	・クレームブリュレ ・人体のレプリカ作り(モービルは翌日)	国際交流ハウス	
21:30	就寝	〃	21:30	就寝	〃	
1月6日	6:30~	起床、ミーティング	宿泊棟	6:30~	起床、ミーティング	国際交流ハウス
	7:00~	朝食作り&食事、食器洗い	〃	7:00~	朝食作り&食事、食器洗い	〃
		・ホットケーキ	〃		・ホットケーキ	〃
		・玉子焼き	〃		・玉子焼き	〃
	8:00~	エッグアート	〃	8:00~	エッグアート&モービル作り	〃
		後片付け、帰りの準備、移動	宿泊棟→創作棟		後片付け、帰りの準備、移動	国際交流ハウス→創作棟
9:30~	学芸員のお仕事体験 「子供アートキャンプの記録集を作ろう」	創作棟	10:00~	学芸員のお仕事体験 「子供アートキャンプの記録集を作ろう」	創作棟	
12:00	解散(保護者引渡し)	〃	12:00	解散(保護者引渡し)	〃	



開始式



縄文土器の拓本



造形（だんご作り）



木工体験



料理体験



ボイラー故障により宿泊所移動

図2 活動写真（1月5日）



朝食の様子



エッグアート&モービル作り (卵黄・卵白の取り出し)



エッグアート&モービル作り (卵に穴あけ)



エッグアート&モービル作り (モービル製作中)



学芸員のお仕事体験 (説明を聞く様子)



学芸員のお仕事体験 (作業風景)

図3 活動写真 (1月6日)

サラリーマンボランティア活動助成金 収支計算書

こまきの自然学校

		区 分	金 額 (円)	備 考
①支出の部	助成対象経費 A	謝金	35,000	内訳裏面
		使用料	30,000	〃
		消耗品費	36,305	〃
		保険料	3,084	〃
		通信費	1,700	〃
		食料関係費(当日分)	14,821	〃
		小 計	120,910	
	助成対象外経費	0		
支出の総額			120,910	

		区 分	金 額 (円)	備 考
収入の部	サラリーマンボランティア活動助成金		100,000	
	参加費収入		0	
	その他の助成金等		0	
	寄附金		0	
	自己資金		20,910	
収入の総額 (= 支出の総額)			120,910	